

10月 3日 両子寺でコスプレイベント

安岐町の両子寺でコスプレイベント「国東コスプレ秘郷巡り コスめぐ」が開催され、約70名のコスプレイヤーと30名を超えるカメラマンが集まりました。



このイベントは、両子河原座が両子寺周辺一帯への若い年齢層誘客の目的で開催したものです。参加したコスプレイヤーは、仁王像の前などそれぞれ好みの場所で



ポーズを決め、歴史的建造物とコスプレの融合を楽しんでいました。

10月 4日 23名の赤ちゃん力士が大奮闘



国見町竹田津の武多都神社で秋季大祭が開催され、赤ちゃん相撲が行われました。武多都神社の「赤ちゃん相撲」は、子どもの無病息災と健やかな成長を祈願する伝統行事で、3つ子の赤ちゃんや兵庫県から参加した赤ちゃんを含む3歳までの赤ちゃん力士23名が参加しました。

白装束の男性に抱えられ取り組みが始まると、境内は、元気な泣き声と保護者らの笑い声に包まれました。



10月 14日 火の粉と歓声が飛ぶケベス祭り



国見町櫛来の岩倉社で行われた伝統行事「ケベス祭り」は、穏やかな天候に恵まれ、例年より多い約1,000名の参観人が訪れました。今年のケベス役は、国見町櫛来（西浜）出身の佃康貴さん（36）が選ばれ、大世話人（トウバを統括する役割）で父親の佃美喜生さんとの親子で御火神をめぐる攻防が見られました。



ケベスが火に飛び込んだ後はトウバたちが燃え盛るシダの束を持って駆け回り、逃げ惑う観客の歓声と悲鳴が境内に響き渡りました。

10月 17日 オリーブ収穫体験バスツアー

国東オリーブを多くの方に知ってもらうために開催された「くにさきオリーブ収穫体験ツアー2015」。参加者は、国東町浜崎のオリーブ畑でよく実ったオリーブの収穫体験をしました。その他にも国東オリーブと地元の食材をたくさん使ったイタリア料理や、ハンドクリーム作り、オリーブオイルのテイastingも楽しみました。



10月 18日 両子谷で心もお腹もまんぷくに



安岐町の梅園の里わんぱく広場をメイン会場に「第7回両子谷まんぷく祭」が開催されました。

会場では、富永こども神楽や西武蔵大正琴の披露をはじめ、ちびっこ相撲大会など楽しい催しが盛りだくさん。両子寺や瑠璃光寺などを巡るスタンプラリーも好評でした。絶好の秋晴れにも恵まれ、無料でふるまわれた新米のおにぎりや猪鍋の味も格別のようにでした。



10月 3日 秋空に「人権の花」咲く

富来小学校と安岐中央小学校は「人権の花」運動に取り組んでいます。今年の運動会では、児童が育てた花の種を風船に付けて飛ばすイベントを行いました。富来小では富来幼稚園と、安岐中央小では安岐中央幼稚園と一緒に風船を飛ばしました。



風船は、愛媛県や高知県まで飛んで行き、拾った方々から手紙や電話がありました。子ども達の優しい心の花が咲いた素敵な一日となりました。

10月 7日 西本智実&イルミナート フィル国東公開リハーサル



アストくにさきで「国東市合併10周年記念イベント・西本智実&イルミナート フィル国東公開リハーサル」が開催されました。

午後4時から市内の中学校と姫島村の小中学校を対象にした部と、午後6時から一般の部の2回行われました。世界的な指揮者西本智実さんと62名からなる本格的なオーケストラの生の演奏を聴けるということで、アストくにさきのアストホールにたくさんの方が集まりました。演奏の前に、曲の作られた背景や特徴などを詳しく説明。



演奏が始まると、会場はオーケストラの奏でる重厚な音の世界に包まれていきました。

10月 17日、18日 読み語り響きの会

10月17、18の両日、「読み語り 響きの会」のみなさんが市内4か所を巡回して朗読劇を行いました。テレビや映画、舞台上で活躍する俳優の朗読を聴くことができる貴重な機会ということで、4会場で延べ400名の方が訪れました。俳優の迫力ある朗読は、観客を山本周五郎の世界に誘いました。

